

# えがお がっこう 笑顔とあいさつあふれる学校

よっかいちしりつ み えだいらちゅうがっこう がっこうつうしん NO.16 れいわ ねん がつ にち もく  
四日市市立三重平 中学校『学校通信』 NO.16 令和4年1月27日(木)

## がっこうひょうか 学校評価アンケートにご協力ありがとうございました

昨年(きくねんまつ)末(がっこうひょうか)に学校評価アンケートをしていただいた結果(けっか)をまとめました。よいところは伸ばし(の)、改善点(かいぜんてん)は改善(かいぜん)していきたいと思(おも)います。ご協力(きょうりやく)ありがとうございました。それぞれの項目(こうむく)の4つ(よっつ)の選択肢(せんたくし)のうち(うち)、肯定的(こうていてき)な2つ(ふたつ)の回答(かいとう)の合計(ごうけい)を割合(わりあい)(パーセント)で示(し)めています。

	生徒アンケート項目	本年度	昨年度	保護者アンケート項目	本年度	昨年度
1	学校の授業はわかりやすいですか	93.5	95.6	お子さんは授業を理解していますか	79	83.7
2	あなたにとって「学力向上」の時間は役に立っていますか	73.3	77.9			
3	あなたは挨拶・掃除・時間を守ることなど、当たり前前(あたりまへ)のことが当たり前(あたりまへ)にできていますか	93.5	93.7	お子さんは早寝早起朝ごはんなど、当たり前前(あたりまへ)のことが当たり前(あたりまへ)にできていますか	85.2	84.2
4	あなたは宿題やステップアップノートを使って毎日家庭学習をしていますか	89.1	89.2	お子さんは毎日家庭学習をしていますか	69.6	75.1
5	生徒会・委員会活動や行事などの取り組みを自分たちで創(つく)りあげようと思(おも)いましたか	85.3	80.8			
6	あなたは将来の夢や志を持っていますか	67.4	75.9	お子さんは将来の夢や志を持っていますか	61.5	74.9
7	あなたは「4つの力」を意識して学校生活を送っていますか	69	76.4			
8	あなたはグループで話し合ったり発表したりする授業で自分から進んで意見を出したり仲間から学んだりできていますか	82.6	83.9			
9	自分のことが好きですか	58.2	63.7	お子さんは自分自身(おれごみづか)のことが好きだと思(おも)っていますか	86.5	87.8
10	自分のことを大切にしていますか	78.3	75.6	お子さんは自分のことを大切にしていますか	92.6	95.2
11	自分には良いところがありますか	75	71.2	家庭ではお子さんの良いところを見つけ自信(じゆん)を持たせる声かけをしていますか	89.2	90
12	あなたにとって学校は安心できる場所ですか	81	76.5	学校を信頼(しんらい)してお子さんを送り出していますか	91.2	97.4
13	先生は一人ひとりの違いを受け止めて、自分のことをわかってくれていますか	91.8	92.7	学校は一人ひとりの違いを受け止め、理解して指導(しゆんどう)していますか	86.4	95.2
14	いじめや差別は絶対してはいけないと思(おも)いますか	98.9	96.6	学校はいじめや差別に対して真剣(しんけん)に取り組んでいますか	87.1	96.3
15	学校は楽しいですか	87	86.8	お子さんは楽しく学校に通っていますか	87.8	89.5
16	あなたは読書活動、花壇づくりに進んで取り組んでいますか	92.4	90.7	学校は読書活動、花壇づくり等、特色ある教育活動を推進(すいしん)していますか	94.6	94.2
17	あなたは規則正しい生活を送り健康や安全に気を配っていますか	83.7	79.5	お子さんは規則正しい生活を送り健康や安全に気を配っていますか	86.5	85.3
18				学校は保護者や地域の要望(ようぼう)や意見を取り入れ連携して生徒の育成(いくせい)に努めていますか	89.1	96.3
19	あなたは地域の行事や活動に参加していますか	48.9	52.7	お子さんは地域の行事や活動に参加していますか	46.9	50.3
20				学校はホームページや各種通信等を通じて、情報を適切(適切)に発信(はつしん)していますか	92.5	92
21	三重平中学校は、『笑顔とあいさつあふれる学校』にふさわしい活動を行っていますか	94.6	88.8	学校は、『笑顔とあいさつあふれる学校』にふさわしい活動を行っていますか	88.4	93.1
22	三重平中学校の生徒であることを誇りに思っていますか	86.4	89.3	三重平中学校の教育に満足(まんぞく)していますか	85.1	94.2
23	先生たちは学習の評価を適切(適切)にしていますか	93.5	94.6	学校はお子さんの学習を適切(適切)に評価(ひやうか)していますか	89.2	95.3
24	お家の人と話し合い、スマホ・携帯・パソコン・ゲームの使い方や起きる・寝る時間などのルールを決めていますか	67.4	60.8	お子さんと話し合い、スマホ・携帯・パソコン・ゲームの使い方や起きる・寝る時間などのルールを決めていますか	77.7	78.9
25	自分で計画を立てて勉強していますか	63.6	69.6			
26	授業で学習したことは、将来の役に立つと思(おも)いますか	87.5	88.2			
27	地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがありますか	66.8	70.7			
28	人の気持ちがわかる人間になりたいと思(おも)いますか	97.8	98.5			
29	人の役に立つ人間になりたいと思(おも)いますか	98.9	97.1			

### <アンケート結果分析>

#### 【継続(けいぞく)していきたいところ】

- 「・・・当たり前前(あたりまへ)のことが当たり前(あたりまへ)にできていますか」の問いに、生徒は93%以上ができていますと答え、保護者は昨年度(さくねんどうじょうしゅう)上(すうち)昇(あ)じた数値(すうち)をさらに上(うわまわ)りました。併せて、「生徒会・委員会活動(せいぎんかいかつどう)や行(ぎょう)

事などの取り組みを自分たちで創りあげようとなりましたか」でも、昨年度を上回る結果となっており、これは、学校教育ビジョンの「自立のためのキャリア教育」の重点目標の1つであり、意識され向上してきたものと考えます。

- 本校の特色ある活動である「読書活動・花壇づくり」、学校教育目標のサブタイトルである「笑顔とあいさつあふれる学校」は生徒・保護者にも浸透してきており、「学校が楽しい」と思える生徒の割合が昨年度大きく向上しましたが、今年度もほぼ同数値であることはうれしいことです。
- 昨年大きく数値を落として心配された「規則正しいを送り、健康や安全に気を配っている」生徒の割合が上昇し、保護者の思いとほぼ同数値になったことは、コロナ禍でもあり、うれしいことです。
- 生徒アンケート 14・29・29の「いじめや差別は絶対してはいけないと思うか」「人の気持ちがわかる人間になりたい」「人の役に立つ人間になりたい」の割合が100%に近づいてきているのは、コロナ禍で不安を抱えた生徒もいる中で、他を労わる心が育ってきていることを現しているのでしょうか。保護者の期待にこたえるべく、学校もさらに力を入れていきたいと思えます。

### 【改善していきたいところ】

- 「授業がわかりやすい」「『学力向上』の時間が役に立っている」と答えた生徒の割合が下降傾向にあるのは、コロナ禍で班などを活用した話し合い活動が行いにくく、タブレットを使った学習活動にも慣れていないなど様々な要因が考えられます。タブレット操作の習熟を図るとともに、「平っ子タイム（ソーシャルスキルトレーニング&構成的グループ・エンカウンター）」を活用した学習の中での「つながる力」の育成を強化していきたいと思えます。
- 「自分のことを大切にしている」「自分に良いところがある」「学校は安心できる場所」の3つの質問では昨年度よりも数値は上昇しているのに、「自分のことが好き」と思える生徒の割合が下がっているのは不思議ですが、本校の課題である「自己肯定感」の向上を目指して、ご家庭と連携して自信を持たせる教育を心がけていきたいと思えます。
- 「地域の行事や活動への参加」については、コロナ禍で地域行事や活動がほとんど実施できなかったことが大きく影響しており、コロナ禍の収まりを待って生徒が地域貢献していくことを推進していきたいと思えます。
- 「スマホ・携帯・パソコン・ゲームの使い方」に関しては、昨年同様に保護者と生徒の捉えに誤差が見られます。SNS絡みのトラブルが絶えません。もう一度ご家庭で話し合いを持っていただき、正しいスマホ等の使い方について確認していただければと思えます。
- 生徒の「先生は一人ひとりの違いを受け止めて、自分のことをわかってくれる」、保護者の「学校は一人ひとりの違いを受け止め、理解している」「学校を信頼してお子さんを送り出している」「学校はいじめや差別に対して真剣に取り組んでいる」の数値が昨年度に比べ下がっており、特に保護者の学校への信頼感がやや大きく下がっていることを重くとらえ、今まで以上に生徒一人ひとりに寄り添った教育活動を進めていきたいと思えます。
- 「あなたは将来の夢や志を持っていますか」の問いで、生徒・保護者とも大きく数値を下げています。生徒の『『4つの力』を意識しているか』の数値も下がっていることから、社会的・職業的自立に向けて、大変重要な「4つの力」を意識して学校生活を送り、「夢」「志」を持てる教育活動を工夫していきたいと思えます。

### 【まとめ】

以上の結果分析をもとに、コミュニティスクール学校運営協議会委員の皆様にも学校評価をしていただき、今年度の教育活動を見直し、来年度の教育活動に活かしていきたいと思えます。